

平成30年度

浜田市工業用水道事業会計当初予算説明資料



浜田市工業用水道事業 第2水源地

浜田市 上下水道部

1. 平成30年度の予算編成の基本方針について

浜田市工業用水道事業は、企業の生産活動を支える重要なライフラインである。

企業への安定給水を行うことを第一に、継続した健全経営を行うため、計画的かつ効率的な事業運営を目指し予算編成を行う。

また、東日本大震災以降、中国電力株式会社の原子力発電所をはじめ、全国の原子力発電所のほとんどが停止し、再稼動が困難を極めている状況から、三隅発電所の重要性は益々高まり、工業用水道の安定供給が欠かせないものとなっている。

さらに、工業用水道水の安定供給のため、水位計及び配水管等の資産の老朽化に伴う修繕費等の維持管理や更新を引き続き実施する。

2. 平成30年度の予算編成概要について

地方公営企業法及び地方公営企業会計基準が改正され、平成26年度予算・決算からの適用となっているため、適正に対応する。

(1) 新会計基準による主な改正事項

- ①借入資本金の負債計上
- ②みなし償却制度の廃止（補助金等により取得した固定資産の償却費への計上）
- ③引当金の計上（退職給付引当金の義務化等）
- ④減損会計やリース会計の導入
- ⑤キャッシュ・フロー計算書作成の義務化
- ⑥重要な会計方針等の注記記載の義務化による説明責任の強化
- ⑦組入資本金制度の廃止（その他未処分利益剰余金変動額の項目の追加）

(2) 収益的収入及び支出

収入の給水収益は、契約給水量で見込んでいる。

営業外収益は、対前年度予算比で4,380千円の減額となっている。これは、長期前受金戻入のうち、機械及び装置の耐用年数が20年のものが多く、平成8年設置から20年を経過し、償却終了に伴う収益化の終了による4,340千円の減額が主な内容となっている。

収益的費用は、総額で127,293千円で対前年度比4,380千円の減額を見込んでいる。

減額の主な要因は、平成29年度実施の事務事業量調査に伴う総係費の人件費1名減、施設の老朽化に伴う修繕費の増、減価償却費などの減額があげられる。

予定キャッシュ・フロー計算書において、業務活動によるキャッシュ・フローは、7,935千円の黒字、投資活動によるキャッシュ・フローは、65,169千円の赤字、財務活動によるキャッシュ・フローは、13,354千円の赤字となり、平成30年度予算の資金の減少額は、△70,588千円と見込んでいる。

(3) 資本的収入及び支出

資本的収入における工事負担金については、水位計更新工事に伴う企業からの負担金となっている。

また、支出については、工業用水道水の安定供給のために水位計の更新工事、耐用年数を経過した配水管の更新工事等を実施するものである。

なお、資本的収支差額の不足額については、全て内部留保資金を補てん財源として充てる。

3. 平成30年度予算と平成29年度予算との比較

(1) 業務の予定量

項 目	30年度予算	29年度予算	増減	増減率
給 水 件 数 (件)	3	3	0	0.0%
年 間 総 給 水 量 (千m ³)	1,898	1,898	0	0.0%
一 日 平 均 給 水 量 (m ³)	5,200	5,200	0	0.0%

(2) 収益的収入及び支出

(単位：千円、税込み)

款	項	30年度予算	29年度予算	増減	増減率
工業用水道事業収益		127,293	131,673	△4,380	△3.3%
	営 業 収 益	98,392	98,392	0	0.0%
	営 業 外 収 益	28,901	33,281	△4,380	△13.2%
工業用水道事業費用		127,293	131,673	△4,380	△3.3%
	営 業 費 用	120,373	124,266	△3,893	△3.1%
	営 業 外 費 用	5,920	6,407	△487	△7.6%
	予 備 費	1,000	1,000	0	0.0%

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円、税込み)

款	項	30年度予算	29年度予算	増減	増減率
資 本 的 収 入		3,441	4,034	△593	△14.7%
	工 事 負 担 金	3,441	4,034	△593	△14.7%
資 本 的 支 出		89,338	24,768	64,570	260.7%
	建 設 改 良 費	75,984	11,902	64,082	538.4%
	企 業 債 償 還 金	13,354	12,866	488	3.8%

(4) 予算実施計画

収益的収入及び支出

(単位：千円、税込み)

款	項	目	30年度予定額	29年度予算額	増減額	増減率	備考
1. 工業用水道事業収益			127,293	131,673	△4,380	△3.3%	
	(1) 営業収益		98,392	98,392	0	0.0%	
		1. 給水収益	98,392	98,392	0	0.0%	工業用水道料金
	(2) 営業外収益		28,901	33,281	△4,380	△13.2%	
		1. 受取利息及び配当金	387	390	△3	△0.8%	預金利息
		2. 他会計補助金	394	431	△37	△8.6%	一般会計補助金
		3. 長期前受金戻入	28,110	32,450	△4,340	△13.4%	減価償却費に見合う財産の収益化
		4. 雑収益	10	10	0	0.0%	行政財産使用料

支出

(単位：千円、税込み)

款	項	目	30年度予定額	29年度予算額	増減額	増減率	備考
1. 工業用水道事業費用			127,293	131,673	△4,380	△3.3%	
	(1) 営業費用		120,373	124,266	△3,893	△3.1%	
		1. 原水及び浄水費	44,602	36,547	8,055	22.0%	原水の取入れ並びに設備の維持及び作業に要する費用
		2. 配水及び給水費	6,975	2,797	4,178	149.4%	配水池、配水管等配水に係る設備、その他の設備の維持及び作業に要する費用
		3. 総係費	32,213	43,535	△11,322	△26.0%	事業活動の全般に関連する費用並びに料金の調定、集金及び検針その他の業務に要する費用
		4. 減価償却費	36,080	40,818	△4,738	△11.6%	固定資産減価償却費用
		5. 資産減耗費	503	569	△66	△11.6%	固定資産除却費用
	(2) 営業外費用		5,920	6,407	△487	△7.6%	
		1. 支払利息及び企業債取扱諸費	1,739	2,226	△487	△21.9%	企業債利息及び借入金利息
		2. 消費税及び地方消費税	4,180	4,180	0	0.0%	
		3. 雑支出	1	1	0	0.0%	
	(3) 予備費		1,000	1,000	0	0.0%	
		1. 予備費	1,000	1,000	0	0.0%	

資本的収入及び支出

(単位：千円、税込み)

款	項	目	30年度予定額	29年度予算額	増減額	増減率	備考
1. 資本的収入			3,441	4,034	△593	△14.7%	
	(1) 工事負担金		3,441	4,034	△593	△14.7%	
		1. 工事負担金	3,441	4,034	△593	△14.7%	水位計更新工事に伴う負担金

支出

(単位：千円、税込み)

款	項	目	30年度予定額	29年度予算額	増減額	増減率	備考
1. 資本的支出			89,338	24,768	64,570	260.7%	
	(1) 建設改良費		75,984	11,902	64,082	538.4%	
		1. 改良費	75,984	11,902	64,082	538.4%	水位計・配水管更新工事他
	(2) 企業債償還金		13,354	12,866	488	3.8%	
		1. 企業債償還金	13,354	12,866	488	3.8%	

4. 収支の状況

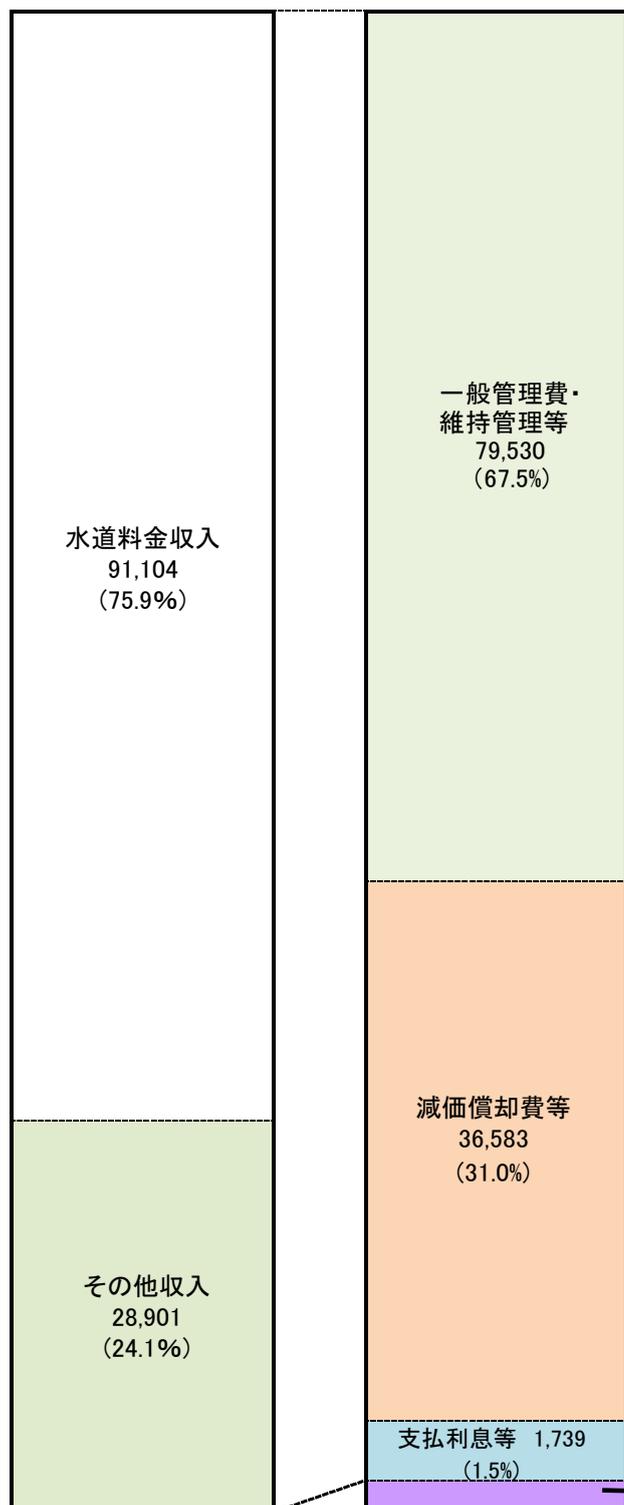
■収益的収支

(事業の管理・運営に関する収入支出)

単位: 千円(税抜き)

収入 120,005

支出 117,852



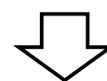
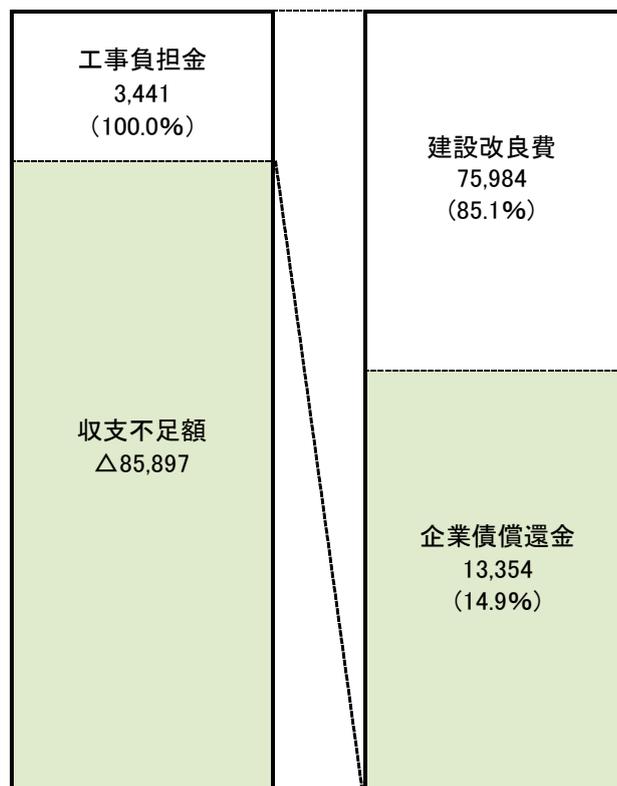
■資本的収支

(企業債償還・施設の建設・改良などに関する収入支出)

単位: 千円(税込み)

収入 3,441

支出 89,338



【資本的収支】

- ・収入3,441千円、支出89,338千円で、85,897千円の収支不足が発生しますが、この不足分については、減価償却費など現金支出を伴わない費用や減債積立金で補てんします。

【収益的収支】

- ・収入120,005千円、支出117,852千円のため、当年度純利益は、2,153千円となります。

5. 収支の概要

1. 収益的収入 127,293千円

(単位:千円、税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額
	営業収益	98,392
1	給水収益 水道使用料 ○給水先 3件 1日当り契約給水量 5,200m ³	98,392
	営業外収益	28,901
2	受取利息及び配当金 預金利息	387
3	他会計補助金 一般会計補助金 ○企業債利息分及び減価償却費分	394
4	長期前受金戻入 減価償却費に見合う財源の収益化	28,110
5	雑収益 雑収益 ○土地使用料 ほか	10
	工業用水道事業収益合計	127,293

2. 収益的支出 127,293千円

(単位:千円、税込み)

整理 番号	事業名及び事業概要	支出予定額
	営業費用	120,373
1	原水及び浄水費 原水の取入れ並びに設備の維持及び作業に要する費用 ○修繕費 ○動力費 ほか	44,602
2	配水及び給水費 配水池、配水管等配水に係る設備、その他の設備の維持 及び作業に要する費用 ○修繕費 ○動力費 ほか	6,975
3	総係費 事業活動の全般に関連する費用並びに料金の調定, 集金及び検針 その他の業務に要する費用 ○職員給与費 3名 ほか	32,213
4	減価償却費 固定資産減価償却費用	36,080
5	資産減耗費 固定資産除却費用	503
	営業外費用	5,920
6	支払利息及び企業債取扱諸費 企業債利息及び借入金利息	1,739
7	消費税及び地方消費税 消費税及び地方消費税	4,180
8	雑支出 雑支出	1
	予備費	1,000
9	予備費 予備費	1,000
	工業用水道事業費用合計	127,293

3. 資本的収入 3,441千円

(単位:千円、税込み)

整理番号	事業名及び事業概要	収入予定額
1	工事負担金 水位計更新工事に伴う企業からの工事負担金	3,441
資本的収入合計		3,441

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 85,897千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,374千円、過年度分損益勘定留保資金67,169千円、及び減債積立金13,354千円で補てんする。

4. 資本的支出 89,338千円

(単位:千円、税込み)

整理番号	事業名及び事業概要	支出予定額
建設改良費		75,984
1	改良費 施設の改良等に要する費用 ○水位計・配水管更新工事他	75,984
企業債償還金		13,354
2	企業債償還金 企業債償還金	13,354
資本的支出合計		89,338